

# Akita Shirakami Institute Of Nursing



未来を夢で終わらせない

学校法人 のしろ文化学園



## 秋田しらかみ看護学院

### GUIDE IN SCHOOL

学院案内

- 専門実践教育訓練給付金対象校(社会人の方)
- 修学支援新制度対象校(新卒の方)

# OUTLINE

学院の理念

学生の看護師になりたいという思いを叶える。  
きめ細やかで丁寧な教育。



理事長 山本 実

秋田しらかみ看護学院は、同じ目的を持った仲間が一同に集い、助け合い、互いにたたえ励まし合い、学院生活を過ごし成長することができます。

平成10年に開学、以来その卒業生、在校生の姿は何事にも代えがたい素晴らしいことです。

学院では、最新の設備・教材等を揃え、優秀な教職員が一丸となり、将来「看護師になりたい」という学生に寄り添い、学業に専念できる環境を整えています。

皆さんが入学されることを歓迎し、「看護師」という人の命に携わる尊い「夢の実現」を一緒に目指しましょう。

「心からお待ちしております」



学院長 近藤 美喜

「看護師」は患者さんと家族、地域の皆さまに寄り添い、尊い命と暮らしを守る専門職で、やりがいと魅力のある仕事です。少子高齢化にあり、医療の現場で共に働く仲間が必要とされています。充実したカリキュラムと経験豊かな教員の指導で、自ら学ぶことの喜びを実感して、日々成長しましょう。

ここ、秋田しらかみ看護学院で「看護師」を目指し、仲間と共に学びましょう。皆さまをお待ちしています。

ここ、秋田しらかみ看護学院で「看護師」を目指し、仲間と共に学びましょう。皆さまをお待ちしています。



教務主任 中村 陽子

秋田しらかみ看護学院は、緑豊かな場所でのびのびと学習ができる環境にあります。命の尊厳と人権を護ることを根底に、看護職者として必要な知識と実践力を身に付けるためのカリキュラムが設定されており、お祭りのボランティアや学生消防団などの課外活動も盛んです。地域の方々との交流の場もあり、看護の基本を学びながら人間として成長できる場所です。看護とは何かを探求しながら、自分が目指す看護師像に向かって共に頑張りましょう。お待ちしております。

お待ちしております。

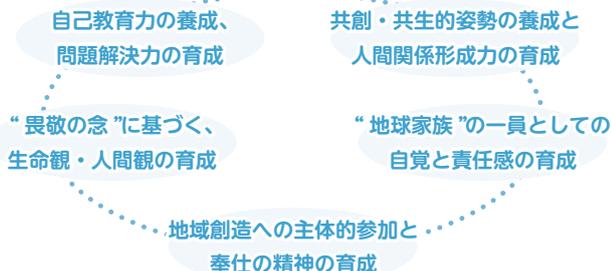
## 教育理念

社会構造の急速な変化、殊にも激進する高齢化に伴う「医療・保健・福祉」の問題は、今日の日本社会が直面している最大課題のひとつである。

本学院は、この時代的要請に応え、「いのちとその尊厳を護るはたらき」のフロントに気概をもって立ち、高度な医療・保健・福祉に対応できる確かな知識と実践力そして倫理観を備えた看護師の養成を教育の根本とする。

## 建学の精神

本学院は、畏敬の念に立ち、「看護専門職として人道を実践する人間」、すなわち、「医療施設看護にあわせ、特に、時代の要請である在宅看護の担い手として地域社会に仕え」と共に、国際的・地球的連帯意識をもって人類に仕える看護職」を育成する。その目的実現のため下記の達成を期する。





# 学校法人のしろ文化学園 秋田しらかみ看護学院

## 期待する卒業生像

1. 対象者(人間)を統合的(=身体的・心理的・社会的・文化的側面)に理解している
2. 看護職として人に対する尊厳を重んじた行動ができる基礎的能力を持っている
3. 科学的な根拠に基づき、健康問題を解決する能力を持っている
4. 地域における健康課題と看護の機能や役割を理解している
5. 保健・医療・福祉チームの一員として看護師の役割と責任、連携・協働の必要性について理解している
6. 看護職として成長していくために主体的に学習する姿勢がある

### 学院の特徴

- 国家試験、就職率100%の実績
- 実習記録用紙の電子化
- 1年次より国家試験対策
- 実習施設がすべて通学可能圏
- 教員の丁寧な指導
- 学生寮完備
- 充実した環境・設備

### 教育目的

いのちの尊厳と人権を護り、看護専門職として必要な知識と実践力をもって変化する地域社会に貢献できる看護師の育成を目的とする

### 教育目標

1. 看護の対象者である人間を統合的に捉え、生活者として理解する
2. 専門職業人として、看護倫理に基づいて看護を実践する基礎的能力を養う
3. 人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践する基礎的能力を養う
4. 社会を取り巻く情勢を理解し、地域で暮らす人々の健康の保持・増進、疾病予防、回復を目指した看護を実践する基礎的能力を養う
5. 他職種の役割を理解し、多職種と連携・協働するための基礎的能力を養う
6. 看護専門職として、探求心を持って学び続ける力を養う

### アドミッションポリシー

1. 本学への入学を強く志し、看護職として働きたいという明確な意志を持っている
2. 人に関心を持ち、人に向き合い、人の心を理解し、相手を尊重している
3. さまざまな価値観を受け入れ、人と関わるための努力ができる
4. 協調性があり、誠実に行動できる
5. 主体的に学んでいこうとする意欲と姿勢、創造力がある
6. さまざまな活動や人と交流する場に積極的に参加できる
7. 看護を学ぶ上での必要な基礎学力がある



少人数制(40名定員)だからこそできる、  
入学から卒業までの手厚い指導。



## カリキュラムポリシー

1. 本学院のカリキュラムは、人間理解と倫理観を軸に基礎分野、専門基礎分野、専門分野を1年次から系統的に学べる構造とする。
2. 「基礎分野」では、看護の対象である「人間」について深く学び、社会人基礎力および看護者としての教養や倫理観を育成するための科目設定とする。
3. 「専門基礎分野」では、専門分野を学ぶ上で必要な解剖学や疾病論といった医学的知識と人間の生活を守るための法律や福祉について学ぶ。
4. 「専門分野」は、看護の統合と実践の場として、地域で生活する人々の健康の保持増進を援助するために「地域・在宅看護論」を配置、ライフサイクル別に「小児」、「成人」、「老年」を学ぶ。生涯にわたっての健康を支援する科目として「母性」「精神」を構成した。
5. 「講義」「演習」「実習」を通して、看護職として必要な人間性と倫理観を育成し、基礎的知識と技術を獲得できるカリキュラムとする。

1年次		2年次		3年次	
基礎分野	科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解	基礎看護学	看護倫理 臨床看護技術 呼吸・循環を整える技術・救命救急処置ほか 看護研究Ⅰ 看護研究の基礎	基礎看護学	看護研究Ⅱ 演習
	人間の構造と機能	地域・在宅看護学	方法論Ⅰ 方法論Ⅱ 方法論Ⅲ	地域・在宅看護学	方法論Ⅳ
	疾病の成り立ちと回復の促進	成人看護学	方法論Ⅰ 急性期 周手術期クリティカルケア 方法論Ⅱ 回復期リハビリテーション 方法論Ⅲ 慢性期 方法論Ⅳ 終末期 方法論Ⅴ 看護過程	統合と実践 看護の	国際協力と災害看護 看護管理 看護技術総合
社会福祉と健康支援と社会保制度	小児看護学	成人看護学	小児看護学	臨地実習	地域・在宅看護論実習Ⅱ 成人・老年看護学実習Ⅱ(周手術期) 成人・老年看護学実習Ⅲ(終末期) 老年看護学実習Ⅱ 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習
専門基礎分野	基礎看護学実習Ⅰ 地域・在宅看護論実習Ⅰ 老年看護学実習Ⅰ	老年看護学	小児看護学	母性看護学	
専門分野	2年次	母性看護学	精神看護学	統合と実践	
	基礎看護学	小児看護学	精神看護学	臨地実習	
	看護学概論 共通基本技術Ⅰ コミュニケーション・感染対策ほか 共通基本技術Ⅱ ヘルスアセスメント 共通基本技術Ⅲ 環境調整 活動・休息援助ほか 日常生活援助技術Ⅰ 食事・排泄援助技術 日常生活援助技術Ⅱ 清潔・衣生活援助	教育学	形態機能学 疾病論Ⅳ 腎泌尿器 疾病論Ⅴ 血液造血器 免疫アレルギー 皮膚 歯 疾病論Ⅵ 運動器 脳神経 耳鼻咽喉 眼 薬理学 治療論Ⅰ 検査麻酔手術 放射線 ME 治療論Ⅱ 食事と栄養 治療論Ⅲ リハビリテーション	看護学実習Ⅱ 成人・老年看護学実習Ⅰ(回復期・慢性期)	
	保健医療福祉論	疾病の成り立ちと回復の促進	公衆衛生学 関係法規 社会福祉論		

3年間で修得する  
単位数・時間数

105 単位 3030 時間

講義	82 単位	1995 時間
臨地実習	23 単位	1035 時間

1/3 は臨地実習





# Event Schedule

キャンパスライフを充実させるためのイベント。



入学式



交流会



交通安全・SNS講習



ボランティア活動



4  
Apr

- 入学式
- 学院創立記念日
- 交通安全・SNS講習

5  
May

- 交流会
- 健康診断

6  
Jun

- 宣誓式
- 国家試験対策特別講義

7  
Jul

- 勉強合宿

8  
Aug

- 国家試験対策特別講義
- オープンキャンパス

9  
Sep

- **総合型選抜 (AO入試)**  
9月28日(日)
- 前期単位修得試験



宣誓式



救命講習



卒業式



## オープンキャンパス

2025年度 開催日程 学院祭と同時開催

8/2(土)・10/11(土)

※変更になる場合がございます。詳細はホームページでご確認ください。

学校見学随時受付中 ※ご希望の方は事前に学院までご連絡ください。



総合型選抜  
今年度より導入



## 秋田しらかみ看護学院消防団

令和元年5月「秋田しらかみ看護学院 消防団」を結成いたしました。

「知識・技術・若さ」を活かして地域貢献、地域の活性化に繋げることを目的に活動を行っています。地域の方と触れあい、地域の防災活動を知る良い機会になっています。



## 地域ボランティア活動

本学院では、課外活動の一環として、多くの地域ボランティアに参加しています。最近では、能代市の代表的な祭り「天空の不夜城」への参加や、支援学校の「運動会」・「学校祭」、地域振興局の「献血」・「薬物乱用防止活動」、消防署の「緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練」への参加が挙げられます。

10  
Oct

- 防災訓練
- しらかみ祭
- オープンキャンパス

11  
Nov

- 文化講演会
- 推薦入試
- 社会人入試

12  
Dec

- 国家試験対策特別講義

1  
Jan

- 一般入試一次募集  
1月10日(土)
- 国家試験対策特別講義

2  
Feb

- 看護師国家試験
- 一般入試二次募集  
2月7日(土)
- 就職説明会

3  
Mar

- 後期単位修得試験
- 一般入試三次募集  
3月7日(土)
- 卒業式

## 学内演習



すべてモデルを使用して  
学習しています

## 充実した学習環境・設備。 充実した蔵書数。



令和7年4月7日

講堂

### 施設・設備

保健・医療・福祉の現場で、確実に  
対応できる看護技術を身に付けるた  
めに、学院では最新の設備と器機を  
そろえています。



基礎看護実習室

主に基礎看護学の講義や演習を行う場合に使用  
します。



在宅看護実習室

主に地域・在宅看護論の講義や演習を行う場合に  
使用します。



図書室

看護・医学の専門書が収容されており、文献検索  
や自己学習の場として利用します。



OA教室

主に情報科学の授業や文献検索、課題作成など  
で活用します。

## 実習施設に隣接し臨床での学びの機会が広がる。



### 実習施設

本学院では、より多くの実践経験を積むことができるよう、様々な施設での実習が用意されております。

#### 実習施設一覧

- ・能代厚生医療センター
- ・JCHO 秋田病院
- ・能代第一保育所
- ・コスモス事業所
- ・秋田県立能代支援学校
- ・とらいあんぐる
- ・北秋訪問看護ステーション
- ・湖東訪問看護ステーション
- ・能代山本訪問看護ステーション
- ・能代市役所
- ・能代ふれあいデイサービスセンター
- ・能代緑町デイサービスセンター
- ・友楽苑
- ・特別養護老人ホーム しのめ
- ・特別養護老人ホーム あおば
- ・ショートステイ あおば
- ・JCHO秋田病院附属介護老人保健施設
- ・能代市北地域包括支援センター
- ・能代市本庁地域包括支援センター
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 松峰園
- ・サンビレッジ清風のしろ
- ・デイサービスセンター清風のしろ
- ・ショートステイ たんぼぼ
- ・デイサービス みんなの家
- ・能代市農業技術センター
- ・東北電力 能代火力発電所
- ・淳城幼稚園・ていじょう保育園
- ・株式会社テラタ バイパス店
- ・夢工房 咲く・咲く
- ・たけちゃんサロン



【実習施設】秋田厚生連 能代厚生医療センター



【実習施設】JCHO秋田病院

#### 学納金(推薦入学、一般入学、社会人入学共通)

入 学 金	300,000 円 (初年度のみ)
授 業 料	600,000 円
施設整備費	300,000 円

その他年額350,000円程度を別途納入(各学年毎に学事経費として納入)3年次は年度末に残金を返金。

### 奨学金

給付型	名 称	給 付 月 額	対 象	返 還
	日本学生支援機構	(自宅通学) 最高 42,500 円 (自宅外通学) 最高 75,800 円	経済的に修学が困難な者	なし(給付)

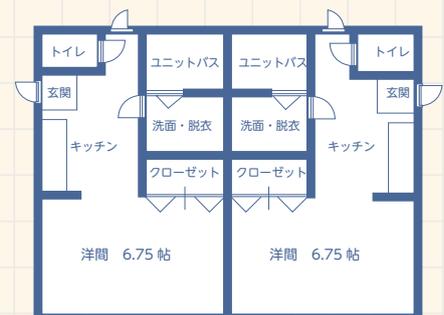
貸与型	名 称	貸 与 月 額	利子	対 象	返 還
	日本学生支援機構	第1種 (自宅通学) 最高 53,000 円 (自宅外通学) 最高 60,000 円 または 2万円~5万円 (1万円単位)から選択 ※ただし5万円は自宅外通学のみ	無利子	経済的に修学が困難な者	卒業後 13~14年以内
		第2種 2万円~12万円 (1万円単位)から選択	有利子		卒業後 12~20年以内
	秋田県看護職員修学資金	36,000 円	無利子	卒業後秋田県内の免除対象施設に勤務する意思のある者	県内の免除対象施設で5年勤務の場合免除

### 学生寮(アパート形式)

本学院では、自宅から離れて生活する学生のために、学生寮を用意しています。学院まで徒歩5分の位置にあり、プライバシーを守る個室のアパート形式。全室冷暖房完備、バス・トイレ・BSアンテナ付きの快適空間です。  
※食事は自炊となります。



名 称	コーポアイリス	面 積	木造2階建て
所在地	能代市落合	間取り	1K
種 類	アパート	家 賃	38,000 円
構 造	26.09 m <sup>2</sup>		



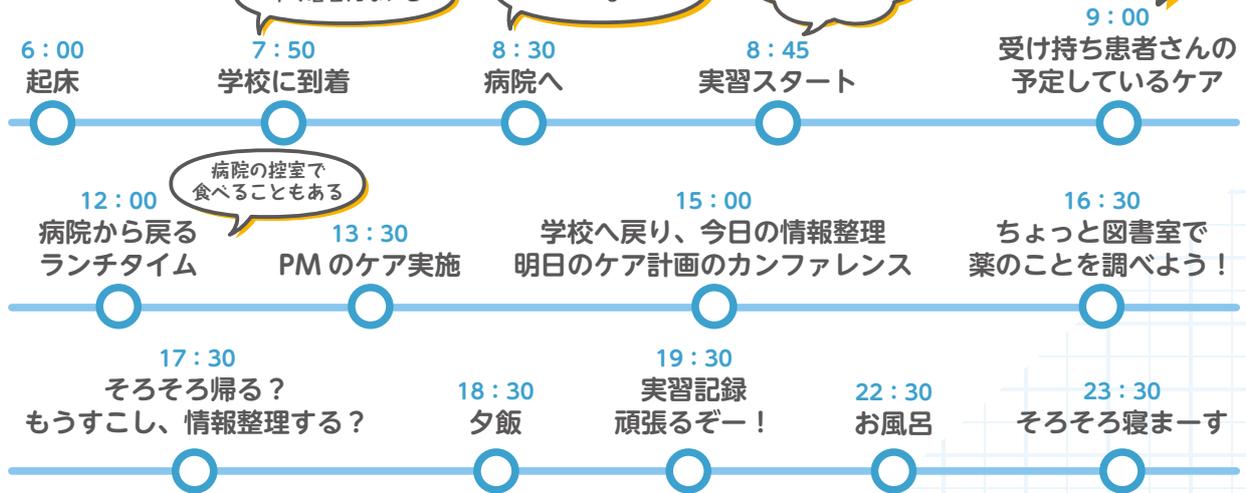
# Akita Shirakami Institute Of Nursing

## 学生の1日

### 座学



### 実習



## 能代のおすすめスポットあれこれ

能代市役所の桜



能代花火



天空の不夜城



能代ライトアップ



のしろいち



## 卒業生の声

秋田大学医学部附属病院勤務



24期生  
安達 未来

先生方のサポートや応援により国家試験に合格し、現在は呼吸器内科と耳鼻咽喉科の混合病棟に所属しています。まだまだ未熟ではありますが、先輩方からの指導の下日々頑張っています。今後も患者さんとの関わりを大切にしながら知識や技術を学んでいきたいです。

能代厚生医療センター勤務



24期生  
熊谷 吏音

産婦人科病棟に勤務しています。学院で得た知識を臨床で活用し、先輩方から助言を頂きながら日々学びを深めています。様々な疾患・病態の患者さんと関わりを通して、日常生活援助や処置などの経験を積んでいます。やりがいを感じつつ楽しく仕事をしています。

JCHO秋田病院勤務



24期生  
薩摩 千尋

同じ夢を持った仲間と切磋琢磨し、看護師になるという夢を叶えることができました。現在は、先輩方のサポートもあり、診療の補助や疾病の理解など学びの日々です。大変な事もありますが、その分やりがいも多く充実した毎日です。

能代山本医師会病院勤務



24期生  
七戸 玲央菜

4月から、消化器系疾患をメインとした外科病棟で働いています。周手術期にある患者さんとの関わりが多いため、術前から術後までの様々な看護を学ぶことができます。学ぶことが多く大変な毎日ですが、先輩方の支えもあり充実した日々を送ることができています。

学院での学びを活かし、これからも精進していきます。



未来の看護師へ、卒業生からのメッセージ



### 卒業時の取得可能資格

- 看護師の国家試験受験資格が得られます。
- 保健師、助産師学校及び養護教諭課程(1年課程)の受験資格が得られます。
- 専門士の称号が得られます。
- 4年生の看護大学、または、その他の編入学を認めている大学への編入学の資格が得られます。



## 卒業生の主な進路

### 就職

**県内** 【秋田県】 能代厚生医療センター、秋田厚生医療センター、かづの厚生病院、湖東厚生病院、大曲厚生医療センター、由利組合総合病院、北秋田市民病院、平鹿総合病院、雄勝中央病院、JCHO秋田病院、能代山本医師会病院、秋田大学医学部附属病院、大館市立総合病院、市立秋田総合病院、秋田赤十字病院、男鹿みなと市民病院、公立横手病院、本荘第一病院、今村病院、秋田緑ヶ丘病院、公立角館総合病院、県立循環器・脳脊髄センター、あきた病院、秋田労災病院、外旭川病院、藤原記念病院、中通総合病院、横手市立大森病院、島田病院、杉山病院、森岳温泉病院

**県外** 【東京都】 順天堂大学附属病院、東京医科歯科大学附属病院、慈恵会医科大学附属病院、日本医科大学附属病院、東京女子医科大学病院、東京大学医学部附属病院、東京医科大学病院、有明病院 【北海道】 日鋼記念病院、札幌麻生脳神経外科病院、札幌東徳州会病院 【山形県】 庄内余目病院、酒田市立病院 【青森県】 弘前大学医学部附属病院、むつ総合病院 【岩手県】 岩手医科大学病院、盛岡友愛病院 【宮城県】 東北大学附属病院、仙台厚生病院 【千葉県】 千葉大学医学部附属病院、日本医科大学附属千葉北総合病院、順天堂大学浦安病院 【栃木県】 上都賀総合病院、国際福祉病院 【神奈川県】 日本鋼管病院、東海大学医学部附属大磯病院、横浜市立大学附属病院、聖マリアンナ医科大学病院、湘南鎌倉総合病院 【群馬県】 草津病院 【埼玉県】 埼玉医科大学附属病院、戸田中央総合病院 【静岡県】 国際医療大学附属熱海病院、順天堂大学医学部附属静岡病院 他

### 進学・編入学

**県内** 【秋田県】 県立衛生看護学院（保健科・助産科）、秋田大学（医学部保健学科）

**県外** 【青森県】 弘前大学（医学部保健学科） 【宮城県】 宮城大学 【群馬県】 桐生短期大学（助産科） 【岩手県】 岩手看護短期大学（地域看護学科） 【北海道】 北海道医療大学（看護福祉学部看護学科） 【山形県】 山形大学（養護教諭特別別科）

### 学内就職説明会

本学院では、県内の病院と医療機関を招き、毎年冬季に学内での就職説明会を実施しています。



## 秋田しらかみ看護学院

〒016-0014 秋田県能代市落合字下悪土120  
 (代表) TEL 0185-89-1900 FAX 0185-89-1910  
 URL <http://www.asnursing.ac.jp/>  
 E-Mail [info@asnursing.ac.jp](mailto:info@asnursing.ac.jp)

